

平成28年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立 野崎小学校
作成日	平成 29 年 2 月 21 日

1 教育目標

豊かな感性を身につけ、主体的に学習に取り組み、夢に向かってチャレンジする子どもを育てる

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	<p>①学校と家庭、保護者・PTA・地域との連携を図ることにより、信頼関係を構築するのは良い。</p> <p>②S. カウンセラーの可能相談件数を増やすのは保護者にとっては良い。</p> <p>③役割分担を簡素化し、保護者や子どもへ関われる時間を重視することは良い。</p>	<p>①生命の尊さ、自他の人権を尊重する態度や道徳心を培い、好ましい人間関係をつくる。</p> <p>②健全な心身の発達のため、運動も含めて、地域の文化行事等に積極的に参加してほしい。</p> <p>③学校施設も老朽化しているが、エアコン等の備品の購入など、早期実現に向けて努力してほしい。</p>	<p>①読書活動・基礎タイム・放課後フォローアップ・うちどくなど、様々な取組がありがたい。</p> <p>②学力向上につながるような問題練習・問題整理、実施計画等を作成してくれていて先生方には今後も頑張ってもらいたい。</p> <p>③全教職員による児童の理解と知識の共有は、保護者とも連携し、見守ってほしい。</p>

取組の状況に対する意見	<p>○S. カウンセラーへの相談件数も多い中、保護者の意見を聞きながら、少しでも解決できるように問題把握に努めることは良い。</p> <p>○行事精選や担当者数の見直しは良いが、少人数での計画、実施は大変だと思う。</p>	<p>○学校教育目標を全教職員で意識し子どもたちまで浸透できるように頑張してほしい。</p> <p>○校舎内・正門・遊具のペンキ塗り、窓ガラスの枠ゴムの取り換えなど、少しずつでも努力していることは良いことである。</p>	<p>○うちどくコーナーの看板は、児童への興味付けが図れたと思う。教室への本の配布も良いことだ。</p> <p>○様々な工夫や努力の結果は分かるが、今後、少しでも和歌山県の学力の向上につなげられるように頑張してほしい。</p>
検証結果に対する意見	<p>○関係機関等と連携を密にすることで、気になる子どもたちの情報を提供することで指導を仰いだり対応していく。</p> <p>○行事精選や仕事量の見直しを図り教職員の業務的な負担を減らしていく。</p>	<p>○学校教育目標も大切にされているかもしれないが、やはり学級の個々の目標を中心として取り組まれている。</p> <p>○道徳の教科化も予定されている中、友達を思いやる気持ちや自尊感情を高める教育に力を入れてほしい。</p> <p>○校舎内のペンキ塗りや中庭や花壇の除草など、少しずつだが校舎内がきれいになっている。しかし、教</p>	<p>○これからもうちどくコーナーの書籍を増やしたり、読書しやすい環境をつくってほしい。</p> <p>○基礎・基本の問題練習の基礎タイムや放課後のフォローアップタイムは続けてほしい。</p>
改善方法に向けての意見	<p>○いじめ防止対策委員会を設けているが、来年度は、いじめ・不登校防止対策委員会を設置し、定期及び随時に、いじめ問題や不登校児童について話し合う体制が良い。本校はいじめよりも不登校に関わる児童が気になるので教職員と情報を共有しながら取り組んでいく。</p>	<p>○道徳教育はやっぱり重要であると考え。</p> <p>○児童に落ち着きが見られるようになってきたが、もっとコミュニケーション力(挨拶等も含む)や自尊感情が高まればよい。</p> <p>○施設・備品の充実・整備をもっと図ってほしい。(エアコンの早期設置やローカのリノリウムの張り替え、開かない窓や窓枠のゴムの張り替え・雨漏り・漏電 等)</p>	<p>○読書への興味付として、掲示物、スタンプノート等の成果が解るものが良い。</p> <p>○和歌山の授業づくり基礎・基本3カ条を定着させることと、ノート指導は続けてほしい。</p> <p>○子どもたちの力量に応じた基礎・基本の問題やチャレンジ問題を織り混ぜ、児童の学習への意欲と学力の向上を図っていただきたい。</p>

3 その他のご意見

○学校の施設面(正門・遊具など)でペンキを塗ってくれているので校舎は古いがきれいに見える。運動場にも草が生えておらず整備がきちんとしてくれている。

○今年になって先生方も挨拶をきちんとしてくれ気持ちが良い。校長先生の言うとおりに子どもが落ち着いて学習できているのは先生方のおかげだと思う。